

TABLE DES MATIÈRES

Première partie

Leçon 0

I. アルファベ	2
II. 綴り字記号	2
III. 挨拶表現, 自己紹介の表現	2
IV. 数 (0~10)	3

Leçon 1

I. -er 動詞の直説法現在の活用(1)	4
II. 名詞の性・数	5
III. 定冠詞	5

Leçon 2

I. 否定文	8
II. 疑問文	8
III. 疑問文に対する答え方	9

Leçon 3

I. -er 動詞の直説法現在の活用(2)	12
II. 不定冠詞	12
III. 部分冠詞	12
IV. 否定の de	13
V. 提示表現	13
VI. 動詞 avoir	13

Leçon 4

I. 動詞 être	17
II. 形容詞	17

Leçon 5

I. -ir 動詞 (直説法現在)	20
II. 不規則動詞 prendre, faire (直説法現在)	20
III. 所有形容詞	20
IV. 指示形容詞	21
V. 命令法 (1)	21

Leçon 6

I. aller と venir	25
II. 前置詞 à, de と定冠詞の縮約	25
III. 国名と縮約	26
IV. 助動詞的に用いられる aller, venir	26

Leçon 7

I. 不規則動詞 écrire, répondre, savoir, connaître (直説法現在)	30
II. 直接目的語と間接目的語	30
III. 目的語代名詞	30
IV. 強勢形代名詞	31

Leçon 8

I. 直説法複合過去	35
II. 過去分詞	35
III. être を用いて複合過去を作る動詞	36
IV. 複合過去の否定形	36

Leçon 9

I. 直説法半過去	39
II. 複合過去と半過去	39

Leçon 10

I. 不規則動詞 vouloir, pouvoir, devoir (直説法現在)	42
II. 直説法単純未来	42
III. 単純未来専用の語幹を持つ動詞	42

Deuxième partie

Leçon 1

I. 疑問詞を用いた疑問文の形	46
II. 疑問代名詞	46
III. 疑問形容詞	46

Leçon 2

I. 男性第二形を持つ形容詞.....	49
II. 比較級.....	49
III. 最上級.....	50

Leçon 3

I. 中性代名詞.....	54
II. 代名詞の語順.....	55

Leçon 4

I. 代名動詞.....	58
II. 代名動詞の直説法現在.....	58
III. 代名動詞の用法.....	58
IV. 代名動詞の直説法複合過去.....	59

Leçon 5

I. 受動態.....	62
II. 強調構文.....	62
III. さまざまな助動詞.....	62

Leçon 6

I. 直説法複合過去と直説法半過去(復習).....	66
II. 直説法大過去.....	66
III. 直説法単純未来(復習).....	67
IV. 直説法前未来.....	67

Leçon 7 関係代名詞(1)

I. qui.....	70
II. que (qu').....	70
III. où.....	70
IV. dont.....	71

Leçon 8

I. 「もしも」の世界.....	74
II. 条件法現在.....	74
III. 条件法過去.....	75

Leçon 9

I. 主節と従属節.....	78
II. 接続法現在.....	78
III. 接続法過去.....	79

Leçon 10

I. 現在分詞.....	82
II. ジェロンディフ.....	82

Troisième partie

1. さまざまな否定表現.....	86
2. 疑問代名詞 lequel.....	86
3. 倒置疑問文.....	87
4. 名詞・形容詞の女性形, 複数形.....	87
5. 指示代名詞.....	88
6. 所有代名詞.....	89
7. 命令法(2).....	90
8. 関係代名詞(2) lequel.....	90
9. 条件法(2).....	91
10. 接続法(2).....	91
11. 過去分詞の性・数一致.....	92
12. 間接話法.....	93
13. 書き言葉のフランス語.....	95
14. 主な前置詞(場所, 時など).....	96
3 ^e partie の練習問題の解答.....	98

0

Leçon zéro

アルファベ、挨拶、自己紹介、数 (0~10)

さあ、フランス語の勉強を始めましょう！まずは文字からフランス語に触れてみましょう。フランス語でも英語と同様に26文字のアルファベットを使いますが、英語との違いはさまざまな綴り字記号の付いた文字が存在することです。

I. アルファベ Alphabet CD-02

A a B b C c D d E e F f G g H h I i J j K k L l M m
A a B b C c D d E e F f G g H h I i J j K k L l M m
 [a] [be] [se] [de] [ə] [ef] [ʒe] [aʃ] [i] [ʒi] [ka] [el] [em]

N n O o P p Q q R r S s T t U u V v W w X x Y y Z z
N n O o P p Q q R r S s T t U u V v W w X x Y y Z z
 [en] [o] [pe] [ky] [ɛ:r] [es] [te] [y] [ve] [dubløve] [iks] [igrek] [zed]

Exercice 自分の名前の綴りを言いましょう。また、クラスメートの名前を聞き取ってきましょう。

II. 綴り字記号 Signes orthographiques

フランス語ではアルファベット文字に以下のような記号を組み合わせて使うことがあります。これらの記号も綴り字の一部ですから、フランス語を書くときには記号の形や向きにも気を付けましょう。

´	アクセント・テギュ (accent aigu)	é
`	アクセント・グラーブ (accent grave)	è, à, ù
^	アクセント・シルコンフレクス (accent circonflexe)	ê, â, ô, î, û
¸	セディーユ (cédille)	ç
¨	トレマ (tréma)	ë, ï
’	アポストロフ (apostrophe)	j’habite, l’amour
-	トレ・デュニオン (trait d’union)	avez-vous, grand-père

III. 挨拶表現、自己紹介の表現 CD-03

ボンジュール ムッシュー ヴ ザレ ビアン
 ① — **Bonjour, Monsieur. Vous allez bien ?**
 こんにちは、ムッシュー (男性への敬称)。お元気ですか？
 ジュ ヴェ ビアン メルシ エ ヴ
Je vais bien, merci. Et vous ?
 元気です、ありがとう。あなたは？

ボンソワール ジャン テュ ヴァ ビアン
 — **Bonsoir, Jean. Tu vas bien ?**
 こんばんは、ジャン。元気？
 ジュ ヴェ ビアン メルシ エ トワ
Je vais bien, merci. Et toi ?
 元気だよ、ありがとう。君は？

ヴ ヴ ザ プレ コマン
 ② — **Vous vous appelez comment ?**
 お名前は何ですか？
 ジュ マベル アンヌ エ ヴ
Je m’appelle Anne. Et vous ?
 アンヌです。あなたは？

テュ タベル コマン
 — **Tu t’appelles comment ?**
 名前は何？
 ジュ マベル マリ エ トワ
Je m’appelle Marie. Et toi ?
 マリーよ。あなたは？

③—^ヴ Vous habitez ^ウ où ?

どこに住んでいるのですか？
^{ジャビ} ^タ ^{キョウト} ^エ ^ヴ
J'habite à Kyoto. Et vous ?
 京都に住んでいます。あなたは？

—^{デュ} Tu habites ^ウ où ?

どこに住んでいるの？
^{ジャビ} ^タ ^{サッポロ} ^エ ^{トワ}
J'habite à Sapporo. Et toi ?
 札幌に住んでいるよ。君は？

考えてみよう 1

上の表現で使われている je (j'), tu, vous は文の主語です。それぞれの主語は誰を指していますか (詳しくは Leçon 1)。

je (j') :

tu :

vous :

考えてみよう 2

一般にフランス語では主語の次に動詞を置きます。例文を見てそれぞれの動詞に印をつけてみましょう。何か気が付くことはありませんか。フランス語の動詞の特徴は何でしょうか。

フランス語の動詞は主語によって_____が変化する。

IV. 数 (0~10) **CD-04**

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
zéro	un	deux	trois	quatre	cinq	six	sept	huit	neuf	dix



1 Leçon un

-er 動詞の直説法現在の活用 (1), 名詞の性・数, 定冠詞

この課ではフランス語の動詞と名詞について学びます。動詞は主に人や物の動作や状態を表す品詞で、フランス語の文には、主語にあたる名詞と結論にあたる動詞が必要です。フランス語の基本的な語順は、主語(名詞) + 結論(動詞)となります。フランス語の動詞は主語に合わせて語尾が変化します。また、すべてのフランス語の名詞には性(男性・女性)と数(単数・複数)の区別があり、例外的な場合を除いて、常に冠詞や所有形容詞(→ p.20), 指示形容詞(→ p.21)などとともに入れられます。

I. -er 動詞の直説法現在の活用 *Conjugaison des verbes en -er au présent de l'indicatif*

フランス語の動詞は主語に合わせて語尾が変化します。これを**動詞の活用**と言います。フランス語の動詞のほとんどは、原形(不定詞)の語尾が -er で終わる -er 動詞(第一群規則動詞)であり、語尾の -er の部分が各主語に合わせて以下のように規則的に活用します。

-er 動詞の直説法現在の活用

() je (j') -e	() nous -ons
() tu -es	() vous -ez
() il -e	() ils -ent
() elle -e	() elles -ent

* これらの主語代名詞以外に「人々」「私たち」などの意味で用いられる主語代名詞 **on** があります。動詞は **il, elle** と同じ形で活用させます。

考えてみよう 1

- それぞれの主語代名詞の意味を辞書で調べ () に書きましょう。
- Leçon 0 で学習したことを思い出し、**tu** と **vous** の使い分けについてまとめましょう。

tu は _____ に対して使う。

vous は _____ に対して使う。また「君たち」「あなたたち」という複数の意味でも使う。

CD-05

parler (話す)				écouter (聞く)				habiter (住む)			
je	parle	nous	parlons	j'	écoute	nous	écoutons	j'	habite	nous	habitons
tu	parles	vous	parlez	tu	écoutes	vous	écoutez	tu	habites	vous	habitez
il	parle	ils	parlent	il	écoute	ils	écoutent	il	habite	ils	habitent
elle	parle	elles	parlent	elle	écoute	elles	écoutent	elle	habite	elles	habitent

* 母音またはhで始まる動詞の前では **je** が **j'** になります。

Je parle français.

Il écoute la radio.

Nous habitons à Paris.

考えてみよう 2

- 動詞の語尾の音に注意しながらCDを聞きましょう。語尾の音は何種類ありますか。上の各動詞の活用表で同じ語尾の音を持つものを囲みましょう。
- écouter と habiter の活用をよく聞きましょう。主語と動詞の間の音はどうなっていますか。

II. 名詞の性・数 *Genre et nombre des noms* CD-06

フランス語ではすべての名詞に性(男性・女性)があります。「父」は男性名詞、「母」は女性名詞というように自然界において性を持つものだけでなく、「本」「椅子」「勇気」「忍耐」など無生物を表す語にも性があります。

生物 男性名詞: garçon, fils, frère, père, homme, coq
 女性名詞: fille, sœur, mère, femme, poule
 無生物 男性名詞: livre, soleil, melon, courage, hôtel, Japon
 女性名詞: chaise, lune, pomme, patience, école, France

考えてみよう 3

上の単語の意味を辞書で調べましょう。名詞の性は辞書のどの部分を見ればわかりますか。

* 国籍や身分・職業を表す名詞など、一部の名詞では男性名詞に **e** (または最後の子音字を重ねてから **e**) を付けると女性名詞になります。男性名詞、女性名詞の音の違いに気を付けましょう(さらに詳しくは p.87)。

男性: japonais, français, étudiant, client, ami
 女性: japonaise, française, étudiante, cliente, amie

名詞の複数形は、英語と同様に語尾に **s** をつけて示します。ただし、単数形の綴りが **s** で終わっているものにはあらためて複数の **s** を付ける必要はなく、そのまま複数形として用いることができます。CD-07

garçon → garçons **s** livre → livres **s** ただし fils → fils, japonais → japonais
 fille → filles **s** chaise → chaises **s** japonaise → japonaises

考えてみよう 4

- CDをよく聞きましょう。単数と複数で音に違いはありますか。
- 単数形語尾が **-al, -au, -eu** の語は例外的な複数形を持ちます。これらの例外的な複数形は辞書でも調べることができます。次の単語の意味と性、複数形を調べましょう(さらに詳しくは p.87)。

journal : animal : gâteau : cheveu :

III. 定冠詞 *Articles définis* CD-08

上で見たように、名詞の性・数は単語を発音しただけではわかりません。そこで名詞の性・数やその他さまざまな情報を伝える役割を果たす冠詞や所有形容詞(→ p.20)、指示形容詞(→ p.21)が必要となります。

フランス語の冠詞のひとつである定冠詞には、名詞の性・数に応じた形があり、以下のようなことを表します。

	単数	複数
男性	le garçon le livre (l' hôtel)	les garçons les livres les hôtels
女性	la fille la chaise (l'école)	les filles les chaises les écoles

* 母音または **h** で始まる男性・女性単数名詞の前では **le, la** が **l'** になります。

◆ 名詞によって示されるもの・こと全体(「~というもの」「~という名のあらゆるもの」。不加算名詞には単数の冠詞(**le, la, l'**)、加算名詞には複数の冠詞(**les**)を付けます。)

◆ 文脈や状況から特定できるもの・こと(「例の~」「あの~」)

◆ 唯一のもの・こと

Exercice 1-1 次の動詞の意味を調べ、活用させなさい。活用は主語から書くこと。

regarder (_____)	travailler (_____)	aimer (_____)	étudier (_____)
--------------------	----------------------	-----------------	-------------------

Exercice 1-2 ()内の動詞を適切な形に活用させ、全文を日本語になおしなさい。

1. Je (travailler) à Paris.
2. Elles (manger) beaucoup.
3. Tu (chanter) bien !
4. J' (aimer) Jean Réno.
5. Jean (parler) français.
6. Ils (danser) avec Marie.
7. Nous (étudier) beaucoup.
8. Marie (téléphoner) à Pierre.
9. Vous (habiter) à Lyon ?
10. Jean et Marie (arriver) à Toulouse.



Exercice 1-3 各文の動詞の原形を書き、全文を日本語になおしなさい。

1. Je marche vite.
2. Ils déménagent souvent.
3. Tu fermes la porte.
4. Pierre dîne à 7 heures.
5. Nous rentrons dimanche.
6. Anne et Jacques montent à la tour Eiffel.



Exercice 2-1 辞書で次の名詞の性と意味を調べなさい。

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. anglais (性: _____ 意味: _____) | 2. chinois (性: _____ 意味: _____) |
| 3. avocat (性: _____ 意味: _____) | 4. employé (性: _____ 意味: _____) |
| 5. voiture (性: _____ 意味: _____) | 6. crayon (性: _____ 意味: _____) |
| 7. gomme (性: _____ 意味: _____) | 8. maison (性: _____ 意味: _____) |
| 9. hôpital (性: _____ 意味: _____) | 10. château (性: _____ 意味: _____) |
| 11. restaurant (性: _____ 意味: _____) | 12. télévision (性: _____ 意味: _____) |
| 13. radio (性: _____ 意味: _____) | 14. chanson (性: _____ 意味: _____) |
| 15. sport (性: _____ 意味: _____) | 16. musique (性: _____ 意味: _____) |
| 17. café (性: _____ 意味: _____) | 18. thé (性: _____ 意味: _____) |
| 19. printemps (性: _____ 意味: _____) | 20. hiver (性: _____ 意味: _____) |

Exercice 2-2 Exercice 2-1の1~4の名詞を女性形にし、発音しなさい。また、5~10の名詞を複数形にしなさい。

- | | | | |
|----|-----|----|----|
| 1. | 2. | 3. | 4. |
| 5. | 6. | 7. | 8. |
| 9. | 10. | | |

Exercice 3

A) Exercice 2-1の名詞に定冠詞をつけて書きなさい。

- | | | | |
|-----|-----|-----|-----|
| 1. | 2. | 3. | 4. |
| 5. | 6. | 7. | 8. |
| 9. | 10. | 11. | 12. |
| 13. | 14. | 15. | 16. |
| 17. | 18. | 19. | 20. |

B) Exercice 2-2で複数形にした 5~10 の名詞に定冠詞をつけて書き、発音しなさい。

- | | | |
|----|----|-----|
| 5. | 6. | 7. |
| 8. | 9. | 10. |

Exercice 4 与えられた動詞を正しく活用させ、()には適当な定冠詞を入れて、全文を日本語になおしなさい。わからない語は辞書を引くこと。

- Nous (écouter) () radio.
- Je (regarder) () télévision.
- Elle (danser) avec () frère de Paul.
- Vous (aimer) () chats ?
- Ils (chercher) () Hôtel Ritz.
- Tu (étudier) () français ?
- () chiens de Jean (manger) beaucoup.
- () printemps (arriver) bientôt.



Exercice 5 与えられた語を使って正しい文を作りなさい。

- chanter, bien, vous
- je, chiens, les, aimer
- rentrer, Olivier, demain
- habiter, Lyon, nous, à
- hiver, arriver, le, bientôt
- radio, je, la, écouter
- détester, sport, Marie, le
- Sophie, frère, Nice, à, travailler, de, le

2 Leçon deux

否定文, 疑問文

この課ではフランス語の否定文と疑問文の作り方を学びます。

I. 否定文 *Négation* : *ne...pas* (さらに詳しくは p.86) **CD-09**

否定文を作るには、活用している動詞を **ne (n')** と **pas** ではさみます。

parler				écouter											
je	ne	parle	pas	nous	ne	parlons	pas	je	n'	écoute	pas	nous	n'	écoutons	pas
tu	ne	parles	pas	vous	ne	parlez	pas	tu	n'	écoutes	pas	vous	n'	écoutez	pas
il	ne	parle	pas	ils	ne	parlent	pas	il	n'	écoute	pas	ils	n'	écoutent	pas
elle	ne	parle	pas	elles	ne	parlent	pas	elle	n'	écoute	pas	elles	n'	écoutent	pas

Je ne parle pas français.

Il n'écoute pas la radio.

habiter							
je	n'	habite	pas	nous	n'	habitons	pas
tu	n'	habites	pas	vous	n'	habitez	pas
il	n'	habite	pas	ils	n'	habitent	pas
elle	n'	habite	pas	elles	n'	habitent	pas

Nous n'habitons pas à Paris.

考えてみよう 1

どのようなとき **ne** が **n'** になるでしょうか。主語 **j'** は、**ne** が **n'** になることによって、元の **je** に戻ることに注意しましょう。

II. 疑問文 *Interrogation* **CD-10**

フランス語の疑問文には3つの形があります。話し言葉では1, 2の形をよく使い、書き言葉やあらたまった言葉遣いをするときには3の形を使います。

1. 平叙文の語順のまま語尾をあげて発音する。(主語+動詞+・・・?)
Vous parlez français? Oui, je parle français. / Non, je ne parle pas français.
2. 文頭に **Est-ce que (qu')** をつける。(Est-ce que+主語+動詞+・・・?)
Est-ce que vous parlez français?
Est-ce qu'il parle français?
3. 主語と動詞を倒置しハイフンで結ぶ。(動詞-主語・・・?)
Parlez-vous français?

考えてみよう 2

どのようなとき **est-ce que** が **est-ce qu'** になるでしょうか。

3の形の疑問文を倒置疑問文といいます。倒置疑問文には以下のような規則があります。

① 否定の疑問文(否定疑問文)にするには、倒置させた「動詞-主語」全体をne (n') とpas ではさみます。

Ne parlez-vous **pas** français ?

② 主語と動詞を倒置させることでハイフンの前後に母音字が並ぶときには、動詞と主語の間に -t- を入れます。この -t- には何も意味はありません。発音しやすくする(母音衝突を避ける)ためです。

Parle-**t**-il français ? (×Parle-il français ?)

Habite-**t**-elle à New York ? (×Habite-elle à New York ?)

考えてみよう 3

-t- はどの主語代名詞のときに必要ですか。

③ 倒置疑問文は倒置させる主語が主語代名詞でなければなりません。名詞が主語のときには代名詞で受けなおしてから倒置させます。その際、本来の主語は文頭に残しておきます。

Paul parle-**t**-il français ? (×Parle-Paul français ?)

Marie habite-**t**-elle à Lyon ? (×Habite-Marie à Lyon ?)

III. 疑問文に対する答え方 CD-11

肯定疑問には oui または non で答え、否定疑問には si または non で答えます。

「Paul はフランス語を話すの？」

Paul parle français ?

「話す」 : **Oui**, il parle français.

Est-ce que Paul parle français ? →

Paul parle-t-il français ?

「話さない」 : **Non**, il ne parle pas français.

「Paul はフランス語を話さないの？」

Paul ne parle pas français ?

「話す」 : **Si**, il parle français.

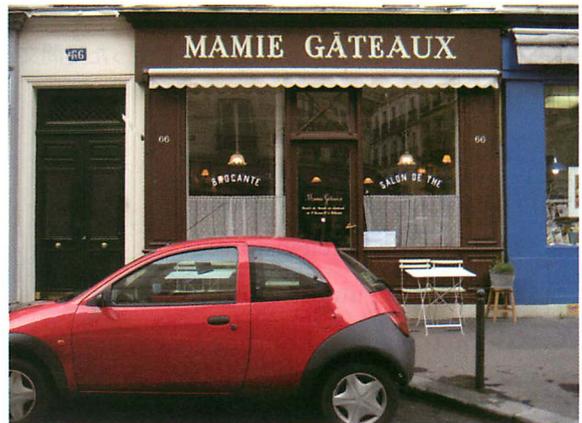
Est-ce que Paul ne parle pas français ? →

Paul ne parle-t-il pas français ?

「話さない」 : **Non**, il ne parle pas français.



Hôtel Ritz Paris



Exercice 1-1 次の動詞を否定で活用させなさい。

regarder	travailler	aimer	étudier

Exercice 1-2 次の文を否定文にし、全文を日本語になおしなさい。わからない語は Leçon 1 を確認しなさい。

1. Je parle anglais.
2. Il travaille à Paris.
3. Nous regardons la télévision.
4. Vous aimez les pommes ?
5. J'étudie le français.
6. Sophie habite à Toulouse.
7. Ils dansent bien.
8. Tu manges beaucoup.
9. Elle rentre à la maison.
10. L'ami de Pierre arrive à Nice à 5 heures.

Exercice 2-1 次の文を est-ce que を使った疑問文と倒置疑問文の2種類に書き換え、全文を日本語にしなさい。

1. Tu téléphones à Pierre ?
2. Vous habitez à Lyon ?
3. Vous dînez avec Sophie ?
4. Tu fumes beaucoup ?
5. Ils aiment le café ?
6. Elles parlent italien ?

Exercice 2-2 次の文を est-ce que を使った疑問文と倒置疑問文の2種類に書き換え、全文を日本語にしなさい。

1. Il danse bien ?
2. Elle parle allemand ?
3. Il aime les gâteaux ?
4. Elle regarde la télévision ?
5. Pierre rentre aujourd'hui ?
6. Marie travaille à Londres ?
7. Pierre et Marie chantent bien ?
8. Marie et Jeanne aiment le sport ?

Exercice 3 次の疑問文に肯定と否定で答えなさい。

1. Tu aimes le thé ?
2. Est-ce que tu cherches l'Hôtel Ritz ?
3. Parlez-vous anglais ?
4. Est-ce qu'il habite à New York ?
5. Marie danse-t-elle bien ?
6. Tu ne chantes pas bien ?
7. Est-ce que vous ne rentrez pas à la maison ?
8. Ne regardes-tu pas la télévision ?
9. Pierre ne mange pas beaucoup ?
10. Marie n'habite-t-elle pas à Paris ?

Exercice 4 与えられた語を使って正しい文を作りなさい。

1. je, pas, pommes, les, aimer, ne
2. ne, elle, arriver, demain, pas
3. Nice, travailler, à, tu ? /
..... ? / ? (3種類)
4. allemand, parler, elles ? /
..... ? / ? (3種類)
5. Paul, ne, pas, radio, écouter, la ? /
..... ? / ? (3種類)

Exercice 5 フランス語で作文しなさい。2, 3 は est-ce que を使った疑問文に, 4, 5 は倒置疑問文にすること。

1. 私はパリに住んでいません。
2. 彼女は猫が好きなのですか？
—はい, 好きです。 / いいえ, 好きではありません。
3. 彼はフランス語を話さないのですか？
—いいえ, 上手に話します。 / はい, 話しません。
4. あなたはニースで働いておられるのですか？
—いいえ, 働いていません。 リヨンで働いています。
5. Sophie の妹は Pierre と夕食を一緒に食べないのですか？
—いいえ, 食べます。 / はい, 食べません。